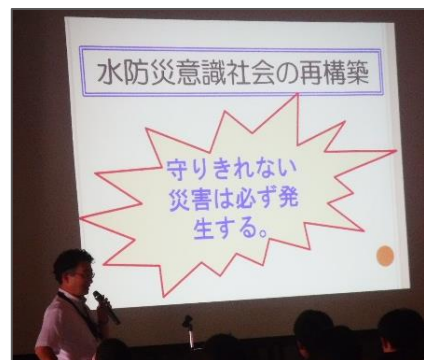




たつきがわ

「田付川フィールドワーク」を初開催しました！

令和2年7月9日（木）、
地域の将来を担う中学生とともに
身近な田付川を歩き、
豪雨災害への備えや
的確な避難行動に繋げるための
取り組みについて学ぶ
フィールドワークを開催しました。



※田付川は山形県境の旧大峠を源流とし、普段は軽やかな音を奏で流れる清流ですが、平成7年の豪雨では市街地で橋が落橋するなど大きな被害がありました。



かつての被災現場での説明。豪雨災害の恐ろしさ、身近でも起こりうることを再認識しました。



河川改修が進む現場を視察。整備状況に加え、設計で想定する降雨や河川計画断面について説明を受けました。



平成7年の被災状況



危機管理型水位計の配備状況を視察。河川の増水状況をはじめ、避難判断に必要な情報の入手方法等を学習し、ハード・ソフト両輪での防災対策について学習しました。



土砂災害模型を使った説明を受けました。

当日は、
喜多方第一中学校の3年生88名が参加しました。

※講師として、建設事務所職員のほか、砂防ボランティア、喜多方市職員の御協力を頂きました。



喜多方市では古代文字（漢字）を活かしたまちづくりを行っており、「繋」は喜多方建設事務所を表した古代文字で、地域との繋がりを大切に、地域の想いを形にする姿をイメージしたものです。

福島県喜多方建設事務所

〒966-0901

福島県喜多方市松山町鳥見山字下天神6番地の3

TEL 0241-24-5707（企画調査課）

FUKUSHIMA

